

認知症対応型通所介護事業所 Second Place ハレノヒ
第7回 運営推進会議（令和6年5月）

司会進行 ハレノヒ生活相談員
友田 美奈

議事

- 1 構成員紹介
- 2 利用状況報告
- 3 活動報告
- 4 ヒヤリハット
- 5 アクシデント
- 6 研修報告
- 7 ハレノヒにおける新型コロナウイルス感染者発生状況について
- 8 その他
- 9 次回開催予定日
- 10 構成員より感想、助言
- 11 会議終了

1 運営推進会議構成員紹介

上岩野自治会長	様
民生委員	様
地域包括支援センター管理者	様
店舗オーナー	様
利用者家族代表	様
利用者代表	様
㈱EASE 代表取締役	井上
Second Place ハレノヒ生活相談員	友田
指定居宅介護支援事業所ハレノヒ管理者	久川
Second Place ハレノヒ管理者	

2 利用状況

性別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男性	0	1	2	1	2	0	0
女性	0	0	7	3	6	0	2
計	0	1	9	4	8	0	2

曜日別利用状況

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
男性	2	2	3	2	2	2	0
女性	10	10	9	10	10	9	5
計	12	12	12	12	12	11	5

- ・男性 6 名女性 18 名と現在は女性の利用者が多い。年齢は 71～99 歳までの方が利用されている。
- ・介護度は要介護 1 の方が多いが要介護 3 の方も増えており平均介護度は 2.2 になっている。
- ・定期利用追加希望者 2 名、利用待機者 0 名。
- ・行政にサテライト型開設の相談を行っている

3 活動報告

別紙 ハレノヒ広報誌「A0IRO」あおいろ 写真ページ参照

・第 12 号 令和 6 年 3 月発行

集団/個別脳活性トレーニング、農園作業（大根、春菊、ホウレンソウ等）、誕生会、訪問美容室、節分、初詣、（加藤神社、稻荷神社、西浦荒神、大宮神社）外食（四季亭、カメラア）熊本空港、初市、蓮華院誕生時、不動岩、富士フィルム、季節の創作、カゴ作り、ドライブ、調理トレーニング（天ぷら、芋団子、ポテトサラダ、チョコケーキ、漬物作り等）ゲーム、散歩（歩行訓練）、掃除・洗濯等生活動作リハビリ、体操 等

4 ヒヤリハット R5.11.13～R6.4.30（抜粋して記入）

ヒヤリハット	対応
杖歩行の方が杖を浮かせた状態で歩かれる	歩行時は付き添い杖をつかれるよう声掛けを続けている
歩行付添いが必要な方が一人で移動されていた	急なフラツキがあるため移動時は職員に声をかけて欲しい事を継続して伝える 座られるまでの見守りを引き続き継続する
送迎車で走行中、助手席に乗って頂いていたが窓を閉めようとされドアノブを引こうとされる	動きに気付く事ができすぐに声をかけたため大事には至らず 走行中はドアロック使用する
椅子に掛けてあった他者の上着を自身の物と間違われ着	声掛けしてご自身の物を着用して頂く 上着をか

用される	ける場所を新たに作り名札を準備する
利用者様同士でおやつのやり取りをしようとされる	それぞれ、食べられるものの形態がある事説明 下膳迄の見守りを行う
折り紙をちぎって食べようとされる	隣に職員が付き添っていた為異食には至らず回収する 空腹の訴えが強く聞かれる状態だった
宿泊対応時、夜間せん妄状態と思われる症状みられていた臥床されていたので、職員がトイレに立った際に送迎車の鍵を自身の上着のポケットに入れておられた	表情に違和感があり、その前の会話で「車を運転する鍵をやれ」等の言動が聞かれていた ポケットを確認させて頂き返却してもらう 一時的に鍵の置き場を変更する
連絡帳への次回利用日記入間違いあり	次回利用日を記入する際は曜日も記入し確認行う
ケアマネより受け取った利用予定表の確認もれあり、利用日ではない日に迎えのため自宅に伺ってしまう	通常利用日ではない日にはマーカーチェックを行い予定カレンダーへ記入 送迎表の名前には付箋を貼用し2重確認をする
お茶、イオンゼリー提供の際 コップに物を入れたり、物にかけたり床にまかれたりされる	声掛け行いながら 飲み終わられるまで職員が付き添っている
外出の際パイプ椅子を持参したが持ち帰るのを忘れ取りに戻った為、帰設時間が遅くなってしまった	外出の際は椅子や車椅子、歩行器など持って行くものも多い為出発前に再確認を行う
迎えに行った際に定期薬の持参確認を忘れ再度預かりに伺う	迎えの際は持参の確認をするよう再度周知した
パーティションの土台を食べ物と思われ自身の方へ引き寄せられ倒れそうになることがあった	その都度説明 動かないようテープで止める等の対応をしている
トイレに汚染したりノパンを流された様子あり、トイレが詰まる	詰まりは改善したが今後も捨てられる可能性はある 羞恥心に配慮し確認をさせて頂いている
浴槽から上がる際、跨ぐ動作の際にフラツキ	付き添っていた為支えることができ大事には至っていない
乗車時サングラスをかけておられた事を確認していたが降車時にはかけておられず「ない」と弁	車内の物置スペースに置いておられた 迎えに行った際にサングラスなど持参品の確認を継続する
ハレノヒの物品（タオル、スリッパ、紙類）を自身のシルバーカーに入れておられた	その場に気付けた際には声掛けを行っている 帰りの送迎時にはシルバーカー内の物入れを確認している
自席よりトイレまでの移動中 他者のシルバーカーで躓かれる	動きが早い為、トイレまでの動線を考えて席を配置している 右目は見えておらず病識もないため継続して声掛けを行っていく

・ 合計 216 のヒヤリハット記録あり

5 アクシデント

アクシデント	発生後の状況・改善策等
手洗いの声掛けを行ったあと自席から立ち上がり椅子の足に躓かれる ゆっくり右回りに転倒 側にいた為咄嗟	看護師により全身状態の確認 痛み、打撲などはなかった 隣席と椅子の間隔が狭かった 立ち上がり

に支えるが尻餅をつかれる	から歩き出し歩行が安定するまでの見守りを行っている
他施設からの利用者で利用日変更の連絡をいただいていたが送迎出発前の確認が不足し、迎えに伺った際に他の利用者と一緒に送り出されたため気付かずハレノヒ到着後に他職員が気付く	当事者様に謝罪 施設にも連絡し送迎する 出発前に送迎表の確認を行う
全介助の方の入浴後の着衣でズボンを上げる為に抱え上げた際左手背を剥離させてしまう	皮膚乾燥が強く少しの摩擦でも傷がつきやすい状態である 着衣の前にワセリン塗布を行い保湿後に介助を行っている
個人用のコップを落とし破損してしまう	ご家族に連絡し謝罪する 物品は丁寧に扱うよう心掛ける
送迎時、利用者宅にて踏み台を使用し、置いたまま発進してしまった為、後輪と接触し踏み台を破損してしまう	担当業務が気になり早く戻ろうと思っていた所がある 急がず乗車後の最終確認を確実に行う
前日の内服（夕食後）が薬箱に残っている事を翌朝出勤後に気付く	ご家族に謝罪 体調、ご様子の確認を行う 内服確認は一人で行わず他職員に確認してもらうようにする パソコンにタイマーをかける
病院受診の為お休み予定だったが確認もれありお迎えに行きお連れしてしまう	ご家族に連絡し 受診の時間までハレノヒで過ごして頂く 休みの知らせが来た際はその都度専用のカレンダーに記入 WORKS で知らせがあった際はリプライをする
迎えの際に家族からベッドの下に座り込んでいたと情報あり。自宅で検温し熱がない事を確認してお連れしたが、到着後のバイタル測定で 37.2℃。再検の必要があったが再検と入浴前のバイタル表の確認が抜けてしまい、そのまま入浴へお連れしてしまう。	日頃より入浴を断られる傾向ありタイミングが必要 上司から入浴時に全身状態の確認をお願いされた為 気持ちが先走ってしまった。入浴後しばらくして熱発。家族へ連絡し病院受診される。入浴前には必ずバイタル表の確認を行う。
ハレノヒ到着時、ご本人より「今日はとてもきつい」と弁 バイタル測定 SP02=70%代 ボンベ確認行くと酸素チューブ接続部分折れ曲がりあり	酸素ボンベ付け替え時の確認不足 特に移乗時は身体と車椅子の間に挟む可能性もあるのでカニューレの確認を必ず行うようにする
ショートステイ利用だったが通常通りにお迎えに伺ってしまう	娘様がおられ「はっきりしないけど今日はショートじゃなかったかな」と弁 娘様にその場で謝罪 提供票ではショート利用、ハレノヒ休みになっていたが利用予定カレンダーには利用と記入間違いあり。 相談員2名で確認を行うようにする
外出する為に利用者様乗車後、後方へ歩くスピード程度でバックした際カーポートの柱に右後方を当てる テールランプ破損 柱に傷あり	同乗の利用者様へ声掛け状態確認 バイタル測定 ご家族連絡 様子を見て必要なら受診しますとの事 ポールカバーの取り付け行う（受診なし）
苦情 帰りの送迎時、狭い道で離合する際、見合ったあと相手側下がってくださる 広い所まで行くと車より降りて来ら	ハレノヒに電話あり、しっかりした指導をするよう 語気を強めて言われる

れ「おい。どこの病院や全く下がろうともせず何やその態度。下がるならそっちだろたい」と語気強く言われる 謝罪、社名を答えると車に乗っていかれる	見合う時間が長く相手方に不快感を与えてしまっている 離合の際などバックが必要な際は先に行動を起こすようにする
--	--

6 研修報告

施設内研修 12月 リスクマネジメント

1月 認知症ケアについて

2月 褥瘡対策

3月 個人情報保護

4月 非常災害対策

外部研修 11/25 熊本県・熊本市 認知症介護実践者フォローアップ研修 友田

12/3 認知症ケア管理士（初級） 資格取得 井上 友田

1月～3月 認知症介護実践者研修 富田

2/15 若年性認知症受入れ促進研修 友田

5/1～ 認知症介護基礎研修 宮田

7 ハレノヒにおける新型コロナウイルス感染者発生状況について

	陽性 確定日	区分	最終出勤・ 利用日	濃厚 接触者	感染経路	療養方法	療養後の状況
①	R4.5.25	職員	5/21	無	家族	自宅療養	6/7～勤務再開
②	R4.7.21	利用者	7/17	無	家族	入院	利用再開できず中止
③	R4.8.3	利用者	7/29	無	家族	入院	8/26～利用再開
④	R4.11.13	職員	11/12	無	家族	ホテル療養	11/21～勤務再開
⑤	R4.12.9	利用者	12/8	有	家族	自宅療養	12/16～利用再開
⑥	R4.12.9	利用者	12/8	有	家族	自宅療養	12/20～利用再開
⑦	R4.12.20	職員	12/17	無	家族	自宅療養	12/28～勤務再開
⑧	R4.12.27	職員	12/20	無	家族	自宅療養	1/3～勤務再開
⑨	R4.12.30	利用者	12/29	有	家族	自宅療養	1/9～利用再開
⑩	R5.1.3	利用者	12/22	無	家族	自宅療養	1/12～利用再開
⑪	R5.8.1	職員	7/25	—	不明	自宅療養	8/7～勤務再開
⑫	R5.8.2	職員	7/28	—	不明	自宅療養	8/8～勤務再開
⑬	R5.8.26	利用者	8/26	—	家族	自宅療養	9/5～利用再開
⑭	R5.8.27	利用者	8/27	—	居住施設	入院	9/7～利用再開
⑮	R5.8.27	利用者	8/27	—	居住施設	居住施設療養	9/7～利用再開
⑯	R5.8.27	利用者	8/26	—	居住施設	居住施設療養	9/8～利用再開
⑰	R5.8.29	利用者	8/26	—	居住施設	居住施設療養	9/9～利用再開
⑱	R5.10.1	職員	9/26	—	家族	自宅療養	10/11～勤務再開

↑前回までの運営推進会議にて報告済

	陽性 確定日	区分	最終出勤・ 利用日	濃厚 接触者	感染経路	療養方法	療養後の状況
⑨	R6.1.10	利用者	1/8	—	家族	自宅療養	1/17～利用再開

8. その他

- ・ 1/28 第2回植木コミュニティー食堂まある開催 参加者 110名
- ・ 5/12 第3回植木コミュニティー食堂まある開催 参加者 101名
共同主催ー通所介護事業所だんだん、デイサービス NaturalWalk

- ・ 4/5 山鹿にて開設予定の認知症デイより見学者4名来所

・各委員会設置

- ① 感染対策委員会－委員長 通所介護事業所だんだん 中川氏
委員 デイサービス NaturalWalk 職員1名
SecondPlace ハレノヒ 白間野氏
- ② 非常災害対策委員会－委員長 デイサービス NaturalWalk 林田氏
委員 通所介護事業所だんだん 職員1名
SecondPlace ハレノヒ 富田氏
- ③ 虐待防止委員会－委員長 SecondPlace ハレノヒ 友田氏
委員 SecondPlace ハレノヒ 宮田氏
通所介護事業所だんだん 職員1名
デイサービス NaturalWalk 職員1名

・各指針策定

感染対策のための指針
災害対策のための指針
虐待防止のための指針

- ・ アンケート調査結果報告ー別紙参照

9 次回会議予定 R6年11月21日 木曜日 17:00～

引き続き、皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

10 構成員より評価・感想・助言等

- ・泊りも行われてるんですね。例えば「今日お願いします」と言われても大丈夫ですか？
→緊急時や今後ショートステイを利用する予定がある方の泊りの練習を兼ねて行っています。夜間の動きなどを見させて頂き次のステップへの繋ぎになればと思います。急な場合は職員の調整が取れば対応させて頂いています。
- ・ヒヤリハットが多いのは事故を未然に防ぐために大事ですね。職員が気付いた事を気軽に報告できる環境も素晴らしいと思います。日曜日の営業があっているのは家族にとっては有難いでしょうね。
- ・個別対応がメリットではありますが、細かく対応している。ケアマネ目線ですが有難いです。
- ・1日の勤務している職員は何人ですか？
→6～8人で対応しています。それぞれのデイサービスで規定がありハレノヒは職員数多い方です。
- ・アンケートに家族が訪ねやすい雰囲気とあるが何か意味がありますか？
→ご家族はハレノヒに来られた事がない方もいらっしゃいます。ご利用時のご様子、雰囲気はブログ、報告書等の写真でお知らせさせて頂いています。
- ・色んな所へ連れて行ってくれるのでありがたい。はっきりは覚えていなが、行った事は覚えていて楽しんでいる感じがする。写真などで様子も分かる
- ・狭い感じがする。職員さんは大変でしょう。広い方がいいのかなとも思います。色んな事があって「ムカッ」とする事もあると思いますが職員さんよく頑張られていますね。ご家族も安心ですね。
→職員はやる気のある方達です。大変な事もありますがレクレーションや外出は職員も一緒になって大笑いして楽しんでいます。又、人生の先輩として利用者様に相談をさせて頂き、素敵なアドバイスを頂く事もあります。職員が元気を頂く事も多いです。
- ・アクシデントの内容について、確認もれ等のケアレスミスが拝見されました。少しの意識で削減できる部分だと思いますので定期的な確認などを実施頂けたらと存じます。